

# THE ROTARY CLUB OF NAGOYA-CHIKUSA



## WEEKLY

# なごや ちくさ

題字 黒野清宇

名古屋千種ロータリークラブ  
 承認 1982年 8月24日  
 例会日 火曜日 12:30  
 例会場 愛知厚生年金会館  
 事務局 TEL763-5110 FAX763-5121  
 会長 尾関武弘  
 幹事 伊豫田博明  
 会報・雑誌委員長 堀江宏輝

No. 37

### 意識を喚起し——進んで行動を

### CREATE AWARENESS TAKE ACTION

2000~2001年度 RI会長 フランクJ・デブリン

#### きょうの例会

第900回 平成13年5月15日(火)

講演 “企業経営とリスクマネジメント”

安田火災海上保険(株)

リスクエンジニアリング課長 小池一徳氏

(紹介 大口君)

#### 先週の記録

第899回 平成13年5月8日(火) 雨

◆“君が代”“我等の生業”

◆出席報告

会員 69(61)名 出席 51名

出席率 83.60%

前々回 4月17日 (修正出席率) 98.36%

◆ビジター紹介

名古屋名東RC

米澤 弘和君

”

釋 泰三朗君

◆今月の会員誕生日

小山君 (5/15)、石田君 (5/27)

#### 伊豫田幹事報告

1. 本日例会終了後、理事役員会を開催致しますので理事役員の方は2階橋の間にお集まり下さい。
2. 次回例会終了後、クラブアセンブリーを開催致しますので、現理事役員・各委員長、次年度理事役員・各委員長の方はお残り下さい。
3. ロータリーの友5月号とガバナー月信が来ておりますので、お帰りにお持ち下さい。

#### IAC地区協議会参加お願い

IAC地区協議会実行委員長 米澤 弘和君

” 実行副委員長 釋 泰三朗君

私共名東RCでは7年前より県立千種高校IACスポンサーをしており今回7月20日名古屋ガーデンパレスにて第12回IAC協議会のホストを務めることになり

ました。テーマを「未来へ向けて—異文化をもっと知ろう!」と設け、基調講演に第27代名古屋民間大使を務めた方をお迎えし、分科会では各国の留学生の方と異文化についてお話する予定です。つきましては友好クラブの皆様方一人でも多くご登録・ご参加いただきますようお願いに参りました。どうぞ宜しくお願いいたします。

#### 尾関会長挨拶

ゴールデンウィークも過ぎ、風薫るさわやかな季節となりました。連休中の人出も海外旅行を含めて非常に多かったと聞いておりますが、正に行楽のシーズンと思います。

去る4月17日例会を欠席して同日開催されました名古屋錦RCの5周年記念例会に伊豫田幹事と共に出席して来ました。記念事業として城北小学校にピオトープと云う自然環境をそのまま残したいわゆるメダカヤトンボが生育できる環境を寄贈しておられました。又、記念講演で環境省環境カウンセラーの篠田陽作先生のお話がありましたが、その中で20世紀は建設と破壊、化石燃料の時代であったが21世紀はいのちと水の時代だと言う事を云っておられました。当クラブでも環境保全委員長の松居さんが一口メモのアンケートをとっておられますが、皆さん一人一人の意識の向上が一番大切で、講演でもゴミを捨ててはいけないと知っていても、それを捨てようとする時に感じなければゴミは減らないと云っておられました。食物1トンを耕作するために水は1000トン必要である。乾燥地生育に適した作物でも500~700トンの水が必要と云っておられました。水を有効に利用するためにダムを作ってきましたが、最近では長野県知事の様にはダム不要宣言までする所が出てきました。ダムの代わりに山全体の保全に努め、保水量を上げて水量を確保する、これが環境の原点と云っておられました。環境問題は公害と違い、その影響や原因が地球規模で出るためにこの問題を地球規模で考え、身近から実行する事が必要であるとの事でした。錦RCの5周年記念例会で感じた事をお話して本日のあいさつと致します。

◆卓 話

“出会い「人・仕事」”

会員 藤田千津子さん



ロータリー入会を奨めて下さった伊豫田さんに感謝し、吉田さんの心遣いに人の優しさを感じ、自分の進んで来た道を思い返すと仕事の回りも人、自分の回りも人、すばらしい、自分にない、色々な心を持った人たちに、大切にされている事にいつも気付かされます。自分の言葉「人を信頼し、自分に自信を持つ」好きな字「心」

今後共、宜しくお願いします。

地区協議会報告

◆佐久間次年度幹事

去る4月14日土曜日、名古屋国際会議場において地区協議会が開催されましたので報告をさせていただきます。

当日私は初めての幹事という大役での参加にもかかわらず、出席義務者に対し事前の連絡を怠った事も含め自分の責任の無さを痛感いたしました。7月よりは常に幹事としての自覚を持ちクラブの運営には責任ある行動に努めたいと存じます。

今回地区協議会の報告事項と致しましては、太田賢太郎氏よりリチャードD・キングRI会長のメッセージならびにガバナーのテーマとして“人類が私達の仕事”であり、そのテーマに沿って地区運営方針として会員の増強ならびに退会防止に全力を尽くし又環境保全の為に行動する事、さらにIT（高速情報通信）社会に適切に対応する事こそ21世紀に向けてのロータリークラブの姿勢であるべきと語っておられました。

“人類が私達の仕事”であるとすれば製品は奉仕であり全世界で急速に増えつつある私達の製品（奉仕）に対する需要に必ずしも望むべくもありません。そういった実情を真剣に受け止め事業専門職の指導者層に手を差し伸べ、そして第2の誓約として私たちと同様に「生かして人の役に立ちたい」という意欲のある個人個人を育てるべく当ロータリークラブに迎え入れる事こそ私達の役割であります。各ロータリークラブの皆様におきましては会員増強の為、襟章を身につけてこれを会員としての誇りとし、事業及び専門職の仲間と共にクラブの運営・特典について語り合い、更に各

クラブは常にクラブ会員の入会を募り毎月1名、年間には最低5名の会員を確保する事、そしてセミナーの開催において会員の退会防止を強く訴えてまいります。

以上が経過報告でございます。会員の皆様には今後ともご支援のほど宜しくお願い申し上げます。

◆西野次年度会員増強副委員長

私は次年度会員増強副委員長として和田委員長の代理として出席しました。太田ガバナーエレクトからRI会長メッセージとRIテーマ「人類が私たちの仕事」の紹介があり、地区運営方針として①会員増強、退会防止、拡大に全力を尽くそう②環境保全のために行動を③高速情報通信社会の到来とその対応④ロータリー財団、米山記念奨学会への寄付で貢献を⑤新世代の育成を、の5点について講演がありました。第2分科会ではクラブ奉仕、会員増強、拡大、広報の各委員会の分科会に、福田パストガバナーより21世紀のクラブ奉仕としてアドバイスがありました。襟章を付けて会員としての誇りを示すことが会員増強に繋がる。亦退会、増強は不況ではなくてロータリーに魅力がないからではないかとの指導がありました。太田ガバナーエレクトから会員増強と公共的イメージを高揚してPRに努めてほしい。バッヂを付けて意識的に行動していただきたい旨の指導があった。次に内藤次期ロータリーの友地区委員よりロータリーの友一部の単価の問いがあり、私も知りませんでしたが一歩200円だそうです。次に山田次期東尾張分区分区ガバナー補佐からクラブ奉仕のABCとして例会が楽しかったと思われるようにして頂きたい。亦、加藤次期拡大委員長から今期第2760地区には260人入会して200人退会した。純増40人です。三河安城、豊田中の2クラブが出来て100人増としても実質60人のマイナスである。次に種村次期地区広報委員長よりロータリーの友創刊以来宣伝広告を出している若林さんという仏壇屋さんがいらっしゃるようですが、半ページ15万円だというお話、次に早川次期地区クラブ奉仕委員長からロータリーの原則、理念が薄らいでいる。簡素にして、品位のある楽しい例会づくりをしてほしい。ロータリーはクラブ奉仕で始まると話がありました。安藤次期地区会員増強委員長から、地区で3つの新クラブ毎月1名年間純増5名の説明がありました。最後に福田パストガバナーからの講評にて閉会しました。

例会変更のお知らせ

名古屋名東RC 5/22(火) 春の家族会の為 5/20(日)  
名古屋錦RC 5/22(火) 名北RC合同例会の為

◆5月度理事役員会議題

1. 歌の会同好会の件

◆紙面の都合上、ニコボックスは次回掲載と致します。

◆次回例会（5月22日）

講演 “楳 円”

名城大学理工学部数学科教授 小澤哲也氏  
(紹介 水野(民)君)